企画提案依頼事項

企画提案依頼事項	企画提案書への記載内容
1 基本項目	
(1) 提案に当たっての考え方等	本プロポーザルへの参加に当たっての考えや意欲を記載すること。
(2) 会社概要について	【様式2】会社概要に記載すること。 共同提案を行う場合は、【様式3】協力事業者調書も記載すること。
(3) 導入実績について	【様式4】提案システム概要及び稼働実績に記載すること。
2 提案するシステムの全体像	
(1) 提案するシステムの全体像	提案するシステム全体の基本的な考え方や方針を記載すること。
(2) 提案するシステムの特徴及びPRポイント	提案するシステムの特徴及びPRポイントを記載すること。
3 システム要件	
(1) 機能要件について	提示した機能要件を満たすか。
4 非機能要件	
(1) 可用性について	【別紙2】非機能要件一覧の大項目が可用性となっている非機能要件を実現するための手法を記載すること。 サーバ等の機器構成を記載すること。 システム稼働停止やデータ喪失などを防止するための対策について記載すること。また、火災や大規模災害発生を想定したデータの安全性確保の方法も必ず記載すること。
(2) 性能・拡張性について	【別紙2】非機能要件一覧の大項目が性能・拡張性となっている非機能要件を実現するための手法を記載すること。
(3) 運用・保守性について	【別紙2】非機能要件一覧の大項目が運用・保守性となっている非機能要件を実現するための手法を記載すること。（利用者教育に関するものを除く。） データのバックアップについての考え方や実施方法を記載すること。 システムの品質を維持するための手法を記載すること。 制度改正等以外のパッケージの改修（機能強化など）を行う場合の考え方や適用方法について、判断基準などを記載すること。 納品したドキュメント類の保守、管理の方法について記載すること。 データセンターの計画停止によりシステムの利用が不可能となる日程とその期間に業務に支障が出ないようにする手法について記載すること。
(4) セキュリティについて	【別紙2】非機能要件一覧の大項目がセキュリティとなっている非機能要件を実現するための手法を記載すること。 非機能要件に示されている要件以外に、セキュリティレベルを向上させる提案があれば記載すること。
(5) 移行性について	将来のシステム移行を見据えた対応について記載すること。
(6) システム環境・エコロジーについて	【別紙2】非機能要件一覧の大項目がシステム環境・エコロジーとなっている非機能要件を実現するための手法を記載すること。 環境への配慮について記載すること。
5 利用者教育に係る要件	
(1) 教育について	システム管理担当職員に対してどのような教育を行い、習熟度を確保するかについて記載すること。 稼働開始後のサポートについて、考え方や具体的な実施内容を記載すること。

企画提案依頼事項

企画提案依頼事項	企画提案書への記載内容
6 システム移行に係る要件（システム移行を必要としない場合は記載不要）	
(1) システム移行の体制について	<p>本業務を遂行するためのプロジェクト実施体制を記載すること。</p> <p>システム移行に携わる従事者の氏名、所属、役職、経験年数、役割、関わり度合（専任又は兼務）、過去5年間に携わった例規データベースシステムのシステム移行業務の内容（自治体名、業務内容、役割）、手持ち業務の内容（自治体名、業務内容、役割）について記載すること。</p> <p>協賛会社などが存在する場合、その社名、役割、作業分担、責任範囲、指揮系統を記載すること。</p> <p>システム移行時の体制と運用保守時の体制の連携について記載すること。</p>
(2) システム移行の管理方法について	<p>システム移行のプロセスを管理するプロジェクト管理について、その基本的な考え方や実施方針を記載すること。</p> <p>各プロセスにおける、本市と事業者との役割分担、責任範囲を詳細かつ明確に記載すること。</p>
(3) システム移行の実施スケジュールについて	<p>システム移行スケジュールを工程ごとに分かりやすく記載すること。</p> <p>システム移行スケジュールにおいて、工程別の工数比率や職員の具体的な作業内容と作業量を分かりやすく記載すること。</p> <p>システム移行スケジュールで留意するポイントとその根拠を分かりやすく記載すること。</p>
(4) システム移行の各種会議等の実施方法について	<p>各種会議等の実施方法として、対面式で行う場合とWeb会議システムを使って行う場合の考え方や各々の回数等を提案すること。</p>
(5) システム移行のコミュニケーションツールについて	<p>具体的なツール（共有フォルダ及びWeb会議システム）の内容について記載すること。</p> <p>具体的なツール以外で、効果的なツールがある場合は提案すること。</p>
(6) システム移行に係るエラーチェックについて	<p>システム移行に際するミス（移行漏れ、引用誤り等）を減らすための手法について記載すること。</p>
7 その他の要件について	
(1) 契約期間の満了後に契約を延長する場合の費用について	<p>【様式6-2】年度別導入・運用費用見積明細書に記載された「以後、単年度契約で契約を更新する場合の運用費用（年額）」により評価する。</p>
(2) 追加提案について	<p>本市に協力を要請することなどにより、提案費用の圧縮、時間短縮などが可能な方法があれば記載すること。</p> <p>その他、本市にとって有益な追加提案があれば記載すること。</p>